

ふくしま
電友会だより



電友会
NTTグループOBの会

第 38 号
平成 25 年 (2013 年)
8 月 1 日 発行

福島地区電友会事務局

Tel・Fax 024-531-7421

URL: www://business3.plala.or.jp/denyu/index.html

諸行事への積極的参画を

会長 山口 嵩

電友会への入会を勧めると「何のメリットがあるの。」と、問い返されることがあります。

回答は幾つかあるのですが、「サークル活動や行事をとおしての絆づくりや自動車保険・傷害保険等が現役と同じ割引率が適用されること。格好よく言うと生涯学習の場ですか。」などと応えています。



この種の団体は、経済的利益や物理的価値を生み出すものではなく、むしろ自己の精神面の充実など、ボランティア活動的側面が多々あるのではないのでしょうか。

これまで、福島地区電友会活動の柱の一つに会員の維持拡大を掲げてきました。昨年度は、12名の新規会員の加入がありましたが、純増は0名（会員数236名）で終わりました。

会員入会案内の最強手段は、会員個々からの口コミです。未加入の同僚や知人への呼び掛けとサークル紹介をあわせてお願い致します。

また、未加入のサークル会員に対しては、電友会におけるサークル活動の位置づけを理解していただき、今年度内の全員入会を目途に各サークルと連携し取り組んで行くつもりです。

楽しく・活気のある電友会活動には、役員・地域担当幹事や事務局の頑張りも必要ですが、それらを支える会員自身が一人でも多く諸行事に参画し、意見や疑問点を提起する中で培われるものと確信しています。

当会発足51年目を迎え、多くの会員が諸行事に参画できる環境づくりと会員の維持拡大に努めたいと思いますので、更なるご協力をお願い致します。

最後になりましたが、日頃から電友会活動にご理解とご支援を頂いておりますNTT・NTTグループ及び関連企業各社様並びにNTT労組退職者の会・電友吾妻会の皆様に厚く御礼申し上げます。



着任のご挨拶

NTT 東日本福島支店
支店長 志村 光昭

福島地区電友会の皆様におかれましては、日頃より弊社事業に対し多大なるご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。7月1日より支店長、総合会社社長として福島グループに着任いたしました、志村と申します。これから皆様と共に、福島のために頑張っていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。



着任にあたり、簡単に自己紹介をさせていただきます。

私は、郡山生まれの郡山育ちで、高校卒業まで、郡山に住んでおりました。今も郡山市開成の実家では、両親が暮らしています。これまで年に数回は、福島に帰省をしていましたが、住むのは約30年ぶりになります。こうして、この大切な時期に福島に戻って来れたことを非常に嬉しく思うとともに、その責任を重く受け止めております。

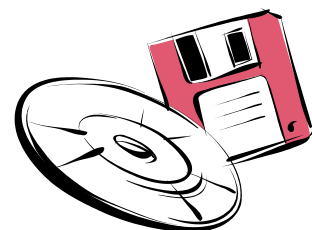
前職は、B&O 事業推進本部のビジネス開発部門で、2年間ビジネスユーザ向けのサービス開発、商材開発を担当していました。大震災を契機に、自治体様や企業様がお持ちの重要データを遠隔地でバックアップしたいというニーズに応えるべく、開発に着手し、昨年春からサービス提供を開始しました「Biz ひかりクラウド安心データバックアップ」、「同 安心サーバーホスティング」の開発に携わりました。

また、その前3年間は、コンシューマ事業推進本部のブロードバンドサービス部で、「フレッツ（フレッツVPN、フレッツウィルスクリア、等）」のサービス開発を担当していました。直近は約5年にわたり、サービス開発の業務を担当していました。自分の開発したサービスが、お客様にどのようにご利用頂いているのか、また喜んで頂いているのか等、お客様に近いところで自分の目で確認することができる、ここ福島での仕事を非常に楽しみにしているところです。

今後の抱負になりますが、これまで福島グループの諸先輩方が築いてこられた、「安心・安全」というブランド、そして強いチーム力という良いところを更に伸ばし、更に地元から信頼される、期待される企業を目指して行きたいと考えております。

また、福島でのフレッツ光の30万契約も目前となっており、そのためには電気通信サービスのユーザでもある諸先輩の皆様のご支援は大きな支えになります。今後とも変わらぬご指導・ご協力をお願い申し上げます。

最後になりましたが、貴会が益々ご発展されますとともに会員の皆様が健康でご活躍されますことを祈念申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。



◇50年記念誌発行によせて◇

丹治 義勝

末永秀昭さんの筆による表紙絵「福島郵便局」は、電友会発足五十年誌を象徴するにふさわしい作品だと思って拝見しております。

私は、昭和二十一年この建物の北東部にあたる一室の試験室(六〇番)



試験係に採用され、一時期を過ごした懐かしい建物です。絵の正面二階部分は、電報通信を司る通信室があって、印刷機の故障修理のため何度となく訪れた記憶も甦る、文章では表せない絵の持つ不思議な力を感じました。

本誌を在仙の先輩(福島市出身)に郵送しましたところ早速礼状が届き、丁寧な感想のことばが添えられておりました。本来であれば、ここから本誌発刊に携ってくださった方々に対する労いのことばと、本誌の内容に関する感想文を書かなければならないのですが、前段紹介の先輩の返信に心打たれるものがありましたので、その一節を掲載させていただくことにしました。

文章は勿論私信のため、私に関わる文面に少なからず誇張がありますが、その辺は割引してお読みいただければ幸いです。(注. 文中先輩とあるのは、斎藤弘一さんのことです。)

お礼状抜粋:「記念誌は、冒頭を飾るに相応しい『座談会』が掲げられ、発足当時の懐かしい方々のご苦労話をしみじみと拝見しました。企業の場合は、職制を通して体制が整えられますが、電友会の様な任意団体では、ひとえに発起人の方々の熱意によるだけに坦々としたお話の中にご苦労の程度が偲ばれました。

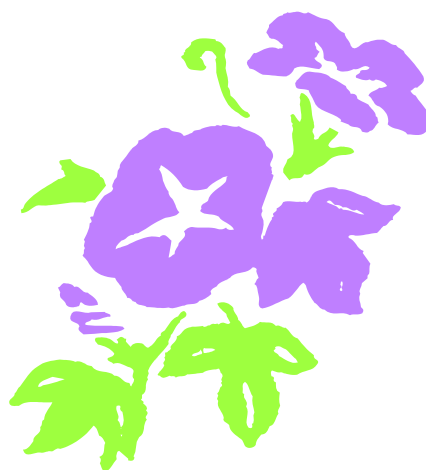
また、『NTTビル見学会』『NTT東日本の歩み』『懐かしい職場』『電電のあゆみ』等々は、今でなければの好企画で数々の貴重な写真とともにOBにとっては

得難い情報の宝庫と思い、編集者の皆様に心から謝意を表する次第です。

個人的な投稿では、齋藤英男さんの体験に基づく呼び掛けは得難い教訓として考えさせられました。

丹治さんの『趣味三昧の三十年』は、盆栽、庭師、油絵について何れも単なる趣味の域を脱したプロとしての厳しい姿勢が貫かれ、仕事に勝るとも劣らぬ三十年であったと深い感銘を受けました。

記念誌を拝見して一人一人のお顔を思い浮かべ乍ら書きたいことは色々ありますが、皆様に心から感謝申し上げます。



■長寿者の近況報告

米寿の方からの投稿 (順不同)

◇江川 忠さん

米寿のお祝い、ありがとうございます。
二年前から体調を崩し、外出も儘ならずお会いすることも躊躇する状態です。再会できる日が来ることを楽しみにしています。



◇香野 浩巳さん

米寿のお祝い、ありがとうございます。
88年を振り返りますと、小学校の教科書が「ハトハナマメ」から「サイタサイタ」に変わりました。尋常小学校最後の卒業生(あとは6・3・3制になりました)、また、徴兵検査は一年繰り上げて実施、その後、此の検査はなくなりました。



NTT勤務は40年(電報関係36年、電話営業4年)、第二の職場10年(電通興行)発掘調査1年(福島県)、シルバーセンター3年(襖・障子貼り)、神社総代10年、現在は千寿会の役員をやっております。

庭の手入れ、菜園等を楽しんでおります。

◇菅野 達司さん

長寿祝いを戴いて志を一緒にする仲間を沢山持って何かに取り組んでいる時が一番楽しい、上手く出来た時の達成感、一日充実した気分になります。幸い私は多くの仲間を支えて頂いて長寿祝いを戴く齢を忘れて退屈しない日々を送っております。



◇齋藤 悦男さん

齋藤先輩にお会いするのは、我輩が昭和40年10月に当時の福島電報電話局加入課に採用になり、隣の受付配達課に先輩がおられ、お会いしたのであるから四半世紀ぶりというわけだ。話のきっかけになればと思い、先輩が寅年



の年男として掲載されている、当時の社内報(「ふくしま」NO94・昭和49年1月1日付)を持参し、梅雨の晴れ間のある日大森小学校近くのご自宅を訪問。

齋藤さんと奥様とお2人で出迎えて頂き、早速小浜郵便局に採用になり、そこで奥様と出合わせ、その後志願し兵役に、そして除隊と共に請われて福島郵便局・福島電報電話局と仕事をやりながら先祖伝来の家屋・田畑を愚直に守り続けて、4年前までは市場に出していたが、今はご自宅で消費する分だけ作っておられるとのこと。ご自宅周辺の畑にはキュウリやタマネギ等、先輩の几帳面なご性格を表すように整然と植えられていた。

「作物を作る根性は今でも忘れない」とのこと。そして野菜作りの合間に先輩は地域のカメラクラブで写真を、奥様は俳句をつくって新聞に投稿するという趣味を楽しんでおられた。まさに「心を楽しむ」心境なり。

長生きの秘訣は「奥様と二人三脚での野菜作りと、それぞれの趣味の実践にあり」と得心した。(齋藤 記)

◇齋藤 英男さん

先日「福島の農民一揆と義民」という題での講和を聞いた。

内容は、福島における大きな農民一揆の紹介であった。その中で特に感銘を深くしたのは、農民から懇願されて一揆のまとめ役を引き受けた人が最後は死罪となることを承知で先頭に立ったことである。

最近の人々は、何事があっても「立ち上がらない」という声をよく聞く。いくら高齢になっても、立ち上がる気力は失いたくないと思っている。



◇東海林 成男さん

梅雨晴れの日をねらって、瀬の上の東海林先輩宅を訪問。

手入れの行き届いた南向きの居間へ奥様に案内され、長生きの秘訣等様々なお話を伺った。

先輩とは昭和55年5月から半年余り、当時のいわき電報電話局に業務支援のため常駐させて頂いた際、当時業務部長であられた先輩に初めてお会いしてから33年ぶりの再会となった次第。



15年前脳梗塞を患われたとのことでしたが、今は病を克服され、右手が多少ご不自由ながら日常生活に全く支障無し。「一に看病二に薬」ということわざがあるが、まさに奥様の看病と規則正しい薬の服用の賜物と感じいった。

長生きの秘訣は「第一に規則正しい薬の服用、第二に時々の庭いじり、第三に奥様との日々の語り」にあると得心した。そして先輩の、あの優しい眼差しは33年前のそれと少しも変わらなかった。(齋藤 記)

◇八木田 幸男さん

役員の皆様、ご苦労様です。近況の一部をお知らせいたします。私も昭和54年に退職して30数年になりますが、今までは病気らしいことは無かったので、昨年は二度も入院し、珍しいことです。今は介護の世話になり、何とか過ごしております。

昨年は妻を亡くし、身の整理も未だに終わっておらず、苦労しております。家内に任せっきりでしたので、何がどこにあるのか分からない状態です。

最近になってやっと一人生活にも慣れ、一步一步前進しかないと思い、急がずのんびりとやっています。

この度は、米寿のお祝いを届けていただき、ありがとうございました。



◇山崎 通世さん

年齢より若い肌の色艶、言葉のメリハリの強さを保っているのは、なんでもよく食べ、良い睡眠をとり、程よい運動をして、心配や苦労が比較的少ない暮らしが出来ているためでしょうか！

60年以上続けてきた謡曲・仕舞の力が、楽しいゆとりのある生活の一助となっています。



喜寿の方からの投稿(順不同)

◇伊藤 守さん

先日は総会の席上で、喜寿祝いの品を頂き、ありがとうございました。

改めて、退職から17年も経つんだと思うところです。

現在は、息子の仕事の手伝いをしたり、お寺・町内会の行事、出羽三山



参拝講の世話役など結構暇無しですが、これと言った病気もせず元気に日々を送っています。

電友会のお陰で、皆さんに会う機会もあり大変うれしく思っております。

電友会の今後益々のご発展と会員の皆様のご健康をご祈念申し上げ、御礼いたします。

◇菊池 規十さん

電友会の役員の皆様毎日ご苦労さまです。

私(菊池規十)は昭和12年誕生ですので喜寿となり、会より記念品(自分で選び魚焼き機)を頂きありがとうございました。

私の近況について簡単に報告しますと、NTT退職後嘱託としてTTKにて部外折衝をしておりましたが、昨年11月に家内が重病となり、昨年末に年度末を前にやめることになり、TTKには申し訳ないが、今後は家事・洗濯など一切やらなければなりませんので今後共よろしくお願い致します。



◇新会員紹介◇

○柿田 順さん

新規会員となりました、柿田でございます。第二の職場としてテルウェル東北福島支店に4月より勤務することとなりました。福島勤務は平成14年以来の2回目ですが、お世話になった諸先輩の方々も大勢いらっしゃると思います。紙面をお借りして御礼申し上げます。

微力ではありますが、「ふくしま地区電友会」発展のため頑張りたいと思います。

今後ともご指導方、よろしくお願い致します。



○熊坂 芳男さん

「エガッタナイ、後継者ができ
て」。後継者じゃない。退職者だ。
年金生活者だ。あーあ、日本の農
業はどうなるのだろうか。そして
T P P問題。ここ福島は、まず、
放射能の風評被害の払拭だ。ゼロ
からブドウ作りに取り組みたい。健康第一で。
よろしくお願いします。



○田中 利美さん

この度電友会に入会いたしました。
北沢又の田中利美です。よろしく
お願いいたします。

昭和40年喜多方電報電話局に
入社し、福島電気通信部、T E東
北など勤務し、平成24年3月(株)
NTT東日本一福島を最後に退職いたしました。

これからは趣味などで自分流なりの時間すごし
方を考えています。

趣味は海釣り（震災で最近はやれていないです）、
ボーリングで最近は自己流で蕎麦打ちなどにも挑
戦しています。



○丹治 貞夫さん

45年6ヶ月のNTT生活にピリオ
ドを打ち、毎日が日曜日となりま
した。これからは、好きなゴルフ
を長くできるように健康管理に注
意し、充実した毎日を過ごせれば
と思っています。



○高橋 稔さん

去る、3月31日で、(株)NTT東
日本一福島 営業部 公衆電話担
当を最後に定年退職いたしました。
電々公社採用以後42年間、在職
出来たことは、ひとえに皆様
のご厚情のおかげと深く感謝致し
ております。



現在は、人生の充電期間と考え、年老いた母の介
護をメインに、たまにはカメラを片手に近場を散
策しのんびり過ごしたいと思っています。今後と
も変わらぬご交誼をお願い申し上げます。この度
は電友会へのご紹介ありがとうございます。お礼
かたがた、ご挨拶申し上げます。

○東谷 幸隆さん

この度、電友会に入会しました
東谷です。43年勤めましたテル
ウェルを退職し、この度会員の皆
様の仲間入りさせていただくこと
となりました。

よろしくお願いします。

これからの第2の人生を充実し生きがいのある人
生として会活動に積極的に参加していく所存です
ので、よろしくお願いします。



ホームページを充実します

○渡辺 正春さん

平成25年5月に電友会
に入会させていただきました
渡辺正春です。

私は「ITサークル悠々倶楽
部」に入って今後活動していく
わけですが、誰でも気軽に電友
会のホームページを見ていただ
けるよう諸先輩と共に内容の充実に取り組んでまい
ります



○大槻 芳治

今年の春にNTTソルコ（福島
116）を退職し、早速電友会に
入会させていただきましたこと、
大変嬉しく誇りに思います。

現在、テルウェル（花園ビル警備員）
に再就職しましたが、時間のある限り
各種行事等に参加したいと思っていますのでアド
バイス等よろしくお願い致します。



○大戸 実さん

全力で仕事を続けてきた40数年。退職を振り返って見ればあっという間であったのが実感です。今後は健康に留意し、農業・趣味(土木)・孫の世話等々、また一地域の住民として少しでも社会貢献に携わっていかねばと思っております。新参者ですがよろしくお願いいたします。



△名前だけ紹介の方々です(敬称略)▽

○菊地 章 ○菊地 一夫 ○国分 忠
○斎藤 英夫 ○高橋 泰彦

以上5名の方々もよろしくお願いいたします。

△事務局便り▽

◇不良施設の連絡方法

先の役員会及び地域幹事会で話題となりました不良施設を発見した場合のNTTへの連絡先については、今回配布の「東北電友会会報(No, 73)」(5頁)のとおりとなりましたので、ご覧ください。なお、連絡の際には「電友会会員」であることを付言願います。

◇たまきはる福島基金

原発事故で被災・避難した子供や若者の健全な育成を支援するための募金活動の結果については、先の総会資料のとおり3月28日に基金事務局に贈呈したところですが、先日、贈呈先である基金事務局から理事長である玄侑宗久氏のサイン入り色紙と御礼状をいただきましたので会員の皆様にお知らせいたします。

なお、この募金活動の取り組みは、総会資料のとおり今年度を最終年度として取り組むことになっておりますので、引き続き募金活動への協力をよろしくお願いいたします。

◇サークル代表者会議を開催

7月12日、サークル活動の活性化等を目的としたサークル活動代表者会議を初めて開催し、各サークルが抱える課題等について活発な意見交換が行われました。

その結果、各サークルが抱える課題として「①新入会員が少ない。②会員が高齢化している。③役員のみ手がいない。④サークルの会員資格が不明確。」等の4点が浮き彫りとな



りました。これらについては、今後、各サークルと電友会事務局が連携しながら課題克服にむけて取り組むこととなりました。

◇新サークル立ち上げのお知らせ

会員からの要望が強かった「パークゴルフ倶楽部」を6月28日に設立総会を開催し、正式に発足しました。

初期費用が多少必要ですが、健康増進のための投資と考え、道具等を揃えてしまえば、後は廉価に気軽にできるスポーツです。この機会にご自身の健康増進に一緒に取り組みませんか。



発足時の会員数は19名(男性16名・女性3名)でのスタートとなりましたが、随時入会できますので、興味のある方は気軽に電友会事務局まで連絡をお願いします。

なお、役員には準備委員としてご苦労された次の方々が選任されました。

(会長) 伊藤滋見さん、(副会長) 武藤克江さん、(事務局長) 東城為男さん、(幹事) 枝並広四さん、(会計監査) 佐藤京子さん

◇食用廃油回収促進のお願い

食用廃油回収は、地球温暖化防止策として取り組みを開始してから、早や5年目を迎えましたが、取り組み開始から本年6月末までの累計回収量はお陰様で「**6, 784 L**」となりました。現在は市内

バス等のバイオ燃料として活用されています。

引き続き、ご自宅等の食用廃油回収に更なるご協力をお願いします。

◇新役員の方々です。

よろしく申し上げます。今年度の役員改選で就任された方々を紹介します。

・斉藤政夫副会長

5月の総会において副会長に選任いただきました斉藤政夫です。NTTの現役時の背番号は設備屋(線路・土木)でした。

趣味は幼少時からスポーツに参加することが好きで、広く、浅く数多くのスポーツを経験してきましたが、中学時代の3年間は野球部に所属して毎日暗くなるまで猛練習であったためか、その当時家で勉強した記憶が殆んどありません。

電友会でのサークル活動は「しのぶゴルフ倶楽部」に入会して、月1回ではありますが、会員の皆様との旧交を温めながら楽しい一日を過ごしております。

電友会における私の主な担務は、会長を補佐すること、及び会員拡大の取り組みですが、年々会員数が減少傾向にあることから、会員の拡大に向けての諸施策の取り組みを強化していきたいと思っておりますので、今後とも会員の皆様のご指導、ご支援の程宜しくお願い致します。

・高橋敬一事務局長

会員の皆様、暑さ厳しい中いかがお過ごしでしょうか。この度事務局長に就任しました高橋敬一です。

事務局の任務は、皆様の「融和と親睦を図る」ための「仲介屋」と考えております。これも皆様の協力無しには何も出来ませんので、何かとお世話になることと思っておりますが、宜しくお願い致します。

・黒森澄夫幹事

今年から役員になりました黒森澄夫です。不慣れなため、至らない点が多々有りますが、皆様のご指導、ご協力を賜りながら努めていきたいと思っております。

現在、しのぶ囲碁クラブ、麻雀サークル、しのぶ里山倶楽部に参加し和気あいあいと楽しく交流をしています。

その他各種サークルもありますので、皆様もぜひ参加し親睦を深め交流の輪を広げ楽しみ、若さと健康維持に役立てていただきたいと思っております。どうぞよろしく申し上げます。

・斎藤茂雄監査

平成11年3月末の退社後、電友会に入会しまして15年目になります。この間、NTT関係工事会社に再就職したこともあり工事業界代表として退職するまで電友会幹事を数年間つとめさせていただきました。

このたび監査として再度役員の仲間入りをさせていただきますが、以前同様よろしく申し上げます。

普段の日課は、家庭菜園、ゴルフ練習場・コースで汗を流すことが楽しみですが、月例のしのぶ会ゴルフの出席者が少なくなってきました。

電友会入会者数の減少、高齢化・暑さが原因とは思われますが、これ以前の大きな枠組みが何とかならないものか……。年齢的には町内会では老人クラブ所属ですが、本会ではまだ青年部位かな。皆様に迷惑をかけないようにしっかり役割を遂行したいと思っております。

◇お詫びと訂正

本年4月26日の総会欠席者の近況報告を載せた「ふくしま電友会だより(号外)」の5頁に記載した会員の氏名に誤りがありました。

正しくは「村山惇樹」と記載すべきところを誤って「村上惇樹」と記載してしまいました。

謹んで、お詫び申し上げますとともに訂正をお願いします。

